

2025-26 年度

WEEKLY REPORT ROTARY CLUB OF FUKUSHIMA WEST. D2530

よいことの
ために
手を取りあおう

第
2530
地区

福島西ロータリークラブ会報

会長 宮崎 秀剛
幹事 佐藤 卓立
奉仕プロジェクト
委員会委員長 大平 謹一郎
会報写真担当 朝倉 久仁男

令和 7 年 9 月 8 日(月) 第 7 回 通算第 1740 回例会

・ 例会日/月曜日 12:30 ・ 例会場/エフサンパレス ☎ (070) 6557-7808

事務所/福島市万世町 2-5 福島銀行本店 9F ☎ (024) 536-1010・FAX (024) 536-1011 Eメール/ f-rotary@guitar.ocn.ne.jp

第 7 回例会 点鐘 18:30

◇開会点鐘 宮崎 秀剛 会長
◇会長あいさつ 宮崎 秀剛 会長



皆さん、こんばんは。

本日の福島西ロータリークラブ「お月見」夜間例会にご参加いただき、誠にありがとうございます。

まだまだ暑さが続き、連日 30℃を超える日が続いております。体調管理が難しい時期ですが、どうぞ無理のないようお過ごしください。適度な休息とリフレッシュが大切かと思います。

さて、本日は「お月見」の夜間例会ということで、少しお月見の由来に触れてみたいと思います。

この風習は 1200 年以上前、奈良～平安時代に中国の「中秋節」が伝わったことに始まります。当時は宮中や貴族の間で、詩や音楽を楽しみながら月を愛でる「観月の宴」が行われていました。

江戸時代になると、農耕の収穫祭と結びつき、庶民の間にも広がります。ススキを飾り、団子や芋、栗、枝豆などを供える習慣が定着し、「芋名月(いもめいげつ)」と呼ばれるようにもなりました。

現代では十五夜や十三夜に月を眺め、団子やススキを供える形でその伝統が受け継がれており、両方を楽しむことが縁起が良いとされてきました。

本日は、こうした古くからの風習に思いを馳せながら、皆さんと共に月を愛で、そして懇親を深められるひとときとなれば幸いです。

皆で懇親を深め楽しい時間を過ごしたいと思います。それでは本日もどうぞ宜しくお願いします。

◇お客様紹介 宮崎 秀剛 会長
米山記念奨学生 イェブ・シャオティン さん
◇幹事報告 佐藤 卓立 幹事
○お知らせ

- 次週、9/15(月)の例会は祝日の為休会となっておりますのでご注意ください。また、次々週9/22(月)の例会も祝日の週のため休会となります。
- 9/13(土)開催の社会・国際奉仕・R 財団委員会合同セミナーは、佐藤卓立幹事、高橋智弘会員が出席いたします。
- 9/18(木)福島西 RC 杯少年野球大会代表者会議を行います。関係者の方は 17 時 45 分までにウィズもとまち大会議室にお集まりください。
- 9/22(月)18 時 30 分より「富田食肉店」にて会員増強委員会を開催いたします。全員参加対象となりますので、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

◇閉会点鐘 宮崎 秀剛 会長

懇親会 18:45

◇司会 親睦活動委員会 高根 典子 委員



◇乾杯 西形 健吉 パスト会長



◇懇親



アトラクション；お笑いステージ

ムッシュサイトー さん



米山梅吉記念館研修旅行参加報告

イエブ・シャオティン さん



◇中締め

寺島 英樹 会長エレクト



◇会報カメラ担当

朝倉 久二男 公共イメージ委員会委員長